



報道関係者各位  
プレスリリース

2019年6月26日  
株式会社エル・ティー・エス

日本ニュートリション株式会社の請求・受注業務にRPAを導入、RPA開発内製化を支援  
～請求・受注業務と財務・経理業務で年間985時間の業務時間削減見込～

株式会社エル・ティー・エス（本社：東京都新宿区、代表取締役社長：樺島 弘明／以下、LTS）は、日本ニュートリション株式会社（本社：東京都港区、代表取締役社長：立川 義大／以下、JNC）への「業務効率化・RPA<sup>\*1</sup>（ロボティック・プロセス・オートメーション）導入」を支援しました。

	LTSの支援内容	RPA開発体制	対象業務	年間削減効果
業務分析	<ul style="list-style-type: none"> <li>業務アセスメント</li> <li>RPA対象業務の選定</li> <li>RPAツールの選定</li> </ul>			
PoC	<ul style="list-style-type: none"> <li>請求書フォーマットを統一</li> <li>請求発行業務のRPA化</li> </ul>	LTSによるRPA開発	請求書発行	45時間
工場受注業務の自動化	<ul style="list-style-type: none"> <li>注文書FAXフォーマットを統一</li> <li>注文書FAXのデジタルデータ化</li> <li>RPA+OCRによる注文データ作成の自動化</li> <li>基幹システムデータ入力の自動化</li> </ul>	LTSによるRPA開発	受注業務	240時間
RPA開発体制の内製化	<ul style="list-style-type: none"> <li>JNC社員10名にRPA講習会を実施</li> <li>社員2名にRPA開発応用教育実施</li> <li>保守運用体制の構築を支援</li> </ul>	JNC社員2名によるRPA開発	与信・売上管理 42時間 販売データ集計 40時間 財務諸表出力 24時間 在庫確認データ出力 42時間 請求書FAX送信 72時間 売上計上 480時間	
			合計	985時間

2018年2月より開始した「業務効率化・RPA導入」支援により、RPA導入のPoC<sup>\*2</sup>として請求書作成業務を自動化、工場の受注業務ではRPA+OCR<sup>\*3</sup>により注文書から基幹システムへの自動入力を実現しました。また、RPAによる持続的・自律的な業務効率化サイクルを回す体制を構築し、社内で育成した開発メンバーが作成したロボットも合わせ、全社で年間985時間の業務時間削減を見込んでいます。

本取り組みの概要は以下URLからご覧いただけます。

<https://lt-s.jp/service/customercase/digital016>



#### 【日本ニュートリション株式会社について】

伊藤忠商事 100%出資により 2007 年に設立された伊藤忠商事株式会社食料カンパニーの事業会社です。事業内容は、主に飼料メーカーや一般農家向けに飼料プレミックス・混合飼料等の製造及び各種飼料添加物・混合飼料・飼料原料の輸入・販売を展開しています。

#### <会社概要>

代表者：立川 義大

設立：2007年12月

U R L： <https://www.jnc.co.jp/>

事業内容：飼料プレミックス・混合飼料等の製造及び各種飼料添加物・混合飼料・飼料原料の輸入・販売

#### 【株式会社エル・ティ・エスについて】

「お客様の現場に入り込み、人に働きかけることで戦略の実行にコミットする」をサービスポリシーとし、企業変革・働き方改革・デジタルシフトを支援する企業です。ビジネスプロセスマネジメントと先端テクノロジーへの知見を通じて、自律・継続性を踏まえた実効性のある変革支援サービスを提供しています。

東京証券取引所 マザーズ市場（証券コード：6560）

#### <会社概要>

代表者：樺島 弘明

設立：2002年3月

資本金：502,460,600円（2019年3月31日時点）

所在地：〒160-0022 東京都新宿区新宿 2-8-6 KDX 新宿 286 ビル 3階

U R L： <https://lt-s.jp/>

事業内容：プロフェッショナルサービスの提供

（コンサルティング、ビジネスプロセスマネジメント、デジタル活用サービス）

ITプラットフォーム「アサインナビ」の運営

（ITビジネスコミュニティ、採用・人材育成、M&A 支援、メディア運営）

#### ■注釈

注1 RPA（アールピーイー） **Robotic Process Automation**（ロボティックプロセスオートメーション）の略

画面上のアプリケーション、システム画面を識別し、人間と同じように操作を行うことができるようなソフトウェア（ソフトウェアロボット）のこと。

注2 PoC（ピーオーシー） **Proof of Concept**（プルーフオブコンセプト）の略

新しい概念や理論、原理、アイデアの実現可能性を検証すること。

注3 OCR（オーシーアール） **Optical Character Recognition/Reader**（光学文字認識）の略

活字のイメージデータに光を当てることで読み取り、文字コードの列に変換する技術のこと。



**【本プレスリリースに関するお問い合わせ先】**

株式会社エル・ティー・エス 広報担当

T E L : 03-5312-7010

E-Mail : [info@lt-s.jp](mailto:info@lt-s.jp)